



高自治振興センターだより



令和3年2月5日発行 〒729-5811 庄原市高町821-4 TEL 72-0935

地域マネージャーだより

「高地域生活実態アンケート(65歳以上の方)調査」返信期間終了！ ご協力に感謝申し上げます

高地域にお住いの65歳以上の方を対象としたアンケート調査を実施していましたが、1月15日までの調査期間中に本当にたくさんの回答と返信をいただきました。

忙しい中、回答いただいた方々、また調査実施に至るまでの準備や調査票配布等でご協力いただいた自治会長・班長・専門部長・民生委員児童委員・ひとり暮らし高齢者等巡回相談員等の皆様に、心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。

回答状況は次のとおりとなっております。

調査対象者数：499名

回答者数：378名 回答率：75.8%

現在、回答内容の電算入力を完了させ、集計しながら結果をとりまとめる作業を進めているところです。今後、調査結果がまとまりましたら、何らかの方法で皆さんにもお知らせしたいと考えていますので、もう少しお待ちください。

そして、皆様からお寄せいただきました貴重なご意見を、今後の自治振興区の活動に活かしていきたいと思えます。

今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

第13回狼煙上げパネル展

1月25日～1月29日まで市役所1階ロビーにて第13回狼煙上げパネル展を開催しました。しばらくの間、高地区の写真を高自治振興センター図書室に掲示しておりますのでお越しの際にはご覧ください。



一月の俳句

水鳥の羽音命の響きかな	還らざるごと船消ゆる冬の霧	謂れある軍港の亭冬灯	誰が来てか雪搔きの跡無人駅	駅伝の子砲に舞ふ雪の花
楓	窓風	紀子	寿瞬子	稔子

【古里の花（ネジキ（楨木）） 猿の手ぬくめの方言名

（前略）六月の花の時期には鈴蘭のような白い花が列をなして垂れ咲く。花の形が飯粒に似ているので、メシツブノキと呼んでいる地方もあるが、有毒植物で、ヤギに食べさせたところ、中毒を起こして死んだという。

この木は幹がねじれて成長するので、和名はネジキ（楨木）と名づけられている。
（中略）広島県北の多雪地帯の庄原市高野町ではネジキを「猿の手ぬくめ」という変わった名前と呼んでいる。

雪が積もり凍てつくような寒いこの時期、山に住んでいる猿もさぞかし寒かろう。せめて綿のようなネジキの木の肌でも手をぬくめて元気で待ってろ。春はもうすぐだぞ。そんな、山村の人たちの大自然と共に生きている野生の生き物たちへの思いやりが「猿の手ぬくめ」に込められているように思われてならない。
（山脇和之著“古里の花に会う”より）



2月の行事予定 (1月29日現在)

振興区主な行事予定

10日(水)	大人絵手紙教室 13:30
13日(土)	子ども絵手紙教室 9:30
20日(土)	子ども習字教室 10:00

他団体行事予定

5日(金)	長寿会 9:30
10日(水)	琴音会 13:30
18日(木)	生花教室 13:00
27日(土)	手芸教室 13:30
高もみじの会	第2.4木曜日 10:00
編み物教室	第1.3金曜日 13:00
尺八同好会	第2.4土曜日 13:30
グラウンドゴルフ	第2.4土曜日 9:00
ふれあい給食	第4木曜日 11:00
パソコン同好会	第1.3水曜日 19:00

使用時にはコロナウイルス感染予防対策をお願いします。

- ※マスクを着用してください
- ※消毒液を使用してください
- ※体調不良の時は活動を控えてください

<ご紹介>

高俳句会では、仲間であり指導者でもあった世尊寺の篁文堂さんが去年3月にお亡くなりになりましたことに追悼の意を込めて、句集を作成されました。

下記の写真は、句集について先日中国新聞社より取材を受けた時の写真です。高自治振興区にも寄贈していただきましたので図書室に展示しております。是非ご覧ください。



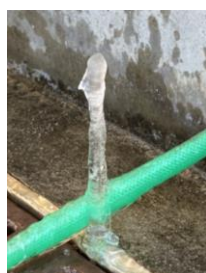
<ご芳志のお知らせ>

ありがたく厚くお礼申し上げます
高地区社会福祉協議会

- 香典返し 川西町 入田 里美様
- (故人 入田 正義様)
- 広島市 湯野 正則様
- (故人 湯野 久恵様)
- 見舞返し 高町 溝内 末子様



拡大↓



とても冷えた朝、凍結防止の為に出していた水が凍って珍しい現象が見られました。

(1月21日撮影)

編集後記

左の写真の氷を見に、高小1学年の皆さんが来られました。珍しい氷に大興奮で、期待通りリアクションに子どもたち以上に楽しい時間を過ごさせてもらいました。